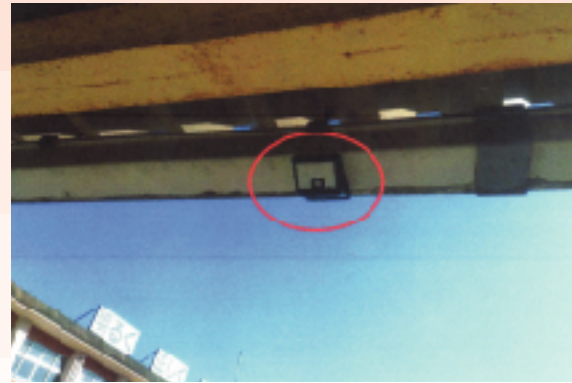


◎霧島小学校

週休日の花だんなどの水かけについては、業務改善の取組として、自動灌水器や散水ホース等を購入させていただきました。これにより、休日の負担が軽減されました。購入させていただいたホースを特別教室棟前の水道場に取り付けたことで、水かけがしやすくなりました。また、校舎から体育館までの通路は夜になると真っ暗になり、安全面や防犯上、危険でした。そこで、センサー式のライトを購入させていただきました。おかげで、通路の足下が明るくなり、歩きやすくなりました。



◎大田小学校

玄関マットが古くなり、毎朝のランニング後には土が玄関に上がっていました。新しくマットを3枚購入しました。現在は、丁寧に靴の土を落として、靴だなに並べています。ありがとうございました。花の植え替えを年2回行います。3月上旬から夏咲の花の準備を始めます。飼育栽培委員会と学校主事を中心に、土の準備、種まき・仮植などを行っています。現在、花壇や一人一鉢には、ピオラやパンジー、ツルコザクラ、キンセンカ、クリサンセマムなどが植えられ、子どもたちが草取りや水やりを行っています。卒業式や入学式には、子どもたちが育てた花が会場を彩ります。ありがとうございました。



◎永水小学校

児童の情操教育のため、緑化活動や図書室の本購入に活用させていただきました。緑化については、よりきれいな花を咲かせるため、土を新しく購入させて頂きました。おかげさまで花壇、プランターとも充実しています。図書室の本も事業により、新刊を購入することができました。図書委員会が紹介文を作ったり、読み聞かせを行ったりしています。また、児童が喜んで本を借りて読んでいました。



“赤い羽根共同募金”は、たくさんの事業に助成されました

令和3年度霧島地区福祉活動事業報告

社会福祉法人
霧島市社会福祉協議会霧島支所
TEL 64-8086

～ありがとうのメッセージ～



令和4年3月9日（水）『令和3年度霧島市合同金婚式』が隼人農村環境改善センターで開催されました。参加希望者を募り開催される金婚式は、3年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、例年とは異なる形で開催し、40組の方が参加されました。

霧島市は、皆様からご協力いただいた共同募金・歳末たすけあい募金の中から、鹿児島県共同募金会より約70%（14,542,470円）の配分を受けました。その一部を各地区・各団体福祉活動事業へ助成しております。

募金にご協力いただきました皆様へ心から感謝申し上げます。

ここに掲載しました事業は、令和3年度に霧島地区への助成金で実施された事業です。また、今年も10月から共同募金運動がスタートします。これからもご理解とご協力をお願いいたします。

◎ひとり暮らし高齢者の集い



合計165名の方々に配布しました。

例年、地区内に子供などがいない、70歳以上の方を対象とした「ひとり暮らし高齢者の集い」を開催していますが、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、実施することができませんでした。それに代えて、民生委員の皆様方のご協力により不織布マスクを配布し、見守り活動を行ないました。

★児童・少年福祉活動★

◎大窪児童クラブ

今年度もコロナの影響で活動の制限があり、園外活動はなかなかできませんでした。

少しでもお部屋で楽しく過ごしてもらえるように、行事ごとに作り物をしました。子ども達も作る事が好きで、楽しそうに作っていました。作り物が増える中で材料の整理整頓ができるように収納棚を購入しました。みんなきれいに整理整頓できるようになりました。

3月には、お別れ遠足で緑の村に行き、お別れ会をしました。アイスクリームやおやつも食べ、元気いっぱい走りまわり、お祝いのプレゼントも渡しました。とても楽しい一日を過ごすことができました。

このように作り物やプレゼント、1日遠足ができたのも皆様から頂いた共同募金のおかげです。心より感謝申し上げます。



◎スジャータークラブ

長期休暇中の活動として、クッキングを行う際、皆で楽しく手軽に出来るように、ホットプレートを購入しました。

大きなホットプレートで、様々な料理に対応しており、季節に応じたおやつ作りを子ども達と考え、楽しみながら調理を行いました。食育の一環としてよき経験となっています。

この度は、ありがとうございました。



◎すめら学童クラブ

コロナ禍が続く中、安心・安全な環境の下、子ども達の生活、成長を見守ってきました。共同募金助成金をいただき、感染予防対策の充実や図書や遊具などを購入することができました。おかげ様で子ども達は、健康で室内でも楽しくすごせました。ありがとうございました。



◎霧島地区子ども会育成連絡協議会

本年度は4月19日（月）に霧島地区子連総会を開催しました。

7月12日（月）に開催予定であった「青少年育成者・インリーダ研修会」はコロナウイルス感染拡大防止の観点から中止となり、説明資料とKYTアンケートを単位子ども会へ郵送する代替措置をとりました。アンケートは各家庭で考え、回答を提出していただきました。

コロナウイルスの影響により、例年開催している子ども会おすすめ事業の開催も危ぶまれましたが、感染予防対策を徹底し、参加者も霧島地区管内に限定したうえで、11月27日（土）に「河原でキャンプごっこ！」を無事に開催することが出来ました。

当日は、子ども会会員並びに保護者、指導者ら38名が参加し、火山砂防連絡協議会の方を講師に招き、鹿児島県建設業連合会より協力いただいたジオラマを使って、住民の生活を守るために実施している工事や山の構造について学びました。講演終了後、霧島川の河川敷に移動し、飯ごう炊飯や美化活動も行いました。中学生の参加もあったことから、異年齢交流も図られ有意義な事業となりました。

この度は、共同募金の大切なお金を利用させて頂きありがとうございました。

